

News Release

2020年8月31日

サステナビリティ方針の制定について

～ 持続可能な地域社会実現とSDGs達成のための貢献 ～

株式会社ふくおかフィナンシャルグループ（取締役会長兼社長 柴戸 隆成、以下「FFG」）は、持続可能な地域社会の実現を目指していくとともに、国連で採択されたSDGs達成に貢献していくため、「サステナビリティ方針」を制定しましたので、お知らせいたします。

記

1. 「サステナビリティ方針」制定の背景

近年、国連で採択されたSDGs※について世界的に関心が高まるなか、金融機関においても社会課題や環境課題に対し、自らの役割や特性に応じて積極的に取り組んでいくことが期待されています。

FFGは、これまで、地域の持続的な発展に向け、地方創生、社会貢献活動など、グループ経営理念に基づく事業活動を通じて、地域の社会課題や環境課題の解決に取り組んでまいりました。

FFGのこのような事業活動の取り組みは、SDGsの考え方に合致するものであることから、今般、「サステナビリティ方針」としてSDGsに対する取り組み方針を明文化するとともに、優先課題として取り組むべき「SDGs重点項目」を設定しました。

FFGは、今後も地域やお客さまが抱える課題の解決にグループ一体で主体的に取り組み、持続可能な地域社会の実現を目指していくとともに、SDGsの達成に貢献してまいります。

※SDGsとは、『持続可能な開発目標』（Sustainable Development Goals）の略称で、2015年9月に国連で採択された国際目標です。17の目標と、その目標を具体的に示した169のターゲットからなり、国連に加盟する全ての国が、2030年までに、貧困や飢餓、エネルギー、気候変動、平和社会など、幅広い課題の解決を目指しています。



2. 「サステナビリティ方針」、「SDGs重点項目」について

(1) サステナビリティ方針

**ふくおかフィナンシャルグループは、
グループ経営理念に基づく事業活動の取り組みを通じて、
「地域経済発展への貢献」と「FFG企業価値の向上」の
好循環サイクルを創出し、
持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります**

(2) SDGs重点項目

FFGの事業領域とSDGsの領域との親和性の高さや、ステークホルダーからの意見なども踏まえ、優先して取り組むべき重点項目を設定しています。

重点項目・対応するSDGs目標	主な取り組み
1. 地域経済の健全な成長 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 地方創生への取り組み ■ 事業性評価の取り組み ■ PPP/PFIへの取り組み ■ 地域再生・活性化ネットワーク ほか
2. 産業発展と金融イノベーション 	<ul style="list-style-type: none"> ■ オープンイノベーションへの取り組み ■ 産業調査と事業機会創出の取り組み ■ iBank事業 ■ みんなの銀行 ほか
3. 少子高齢化への対応 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 事業承継支援 ■ 長期的な資産形成（投信のパレット） ■ 高齢者向けの金融サービス拡充 ほか
4. 環境への配慮 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 環境・社会に配慮した融資の取り組み ■ 気候変動リスクへの対応 ■ 環境型商品の充実 ■ 環境共生活動 ほか
5. 豊かな地域社会の実現 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 「みんなに優しい」活動(エバー・カルアクション) ■ 生涯学習支援 ■ 文化芸術・スポーツ活動 ほか
6. 新しい働き方の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ■ ダイバーシティ活動推進 ■ 仕事と家庭の両立支援 ■ 働き方改革 ■ テレワークへの対応 ほか
7. ガバナンスの強化 	<ul style="list-style-type: none"> ■ コーポレートガバナンス体制強化 ■ リスク管理への取り組み ■ リスクアペタイト・フレームワーク ■ コンプライアンスへの取り組み ほか

※SDGs重点項目は、中計経営計画策定のタイミングなどで適宜見直しを行ってまいります

以上

《 本件に関するお問合せ先 》
 (株)ふくおかフィナンシャルグループ 経営企画部 担当：恒吉・岡
 TEL 092 - 723 - 2502